



ほけんだより

令和4年10月1日発行
社会福祉法人悠晴
大島なかよし保育園 看護師

夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきました。この時期は風邪を引きやすいので体が冷えてしまわないようにきちんと下着を着て、上着などで体温調節をしましょう。

10月の保健行事予定

中旬以降 身体測定

9月の感染症発生

なし

10月10日は目の愛護デー

子どもの目は毎日発達していて、両目の視力は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方に関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さんの視力を育てていきましょう。

こんな見方は危険信号！

- ・テレビや絵本に近づいて見る
- ・目を細めて見る
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・上目遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする



このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけるようにしてください。

衣替えの時期になりました

日中は暖かいです。夕方になると冷え込んできます。この時期は半袖と薄手の長袖、上着など暑さにも寒さにも対応できる着替えの用意をしましょう。寒いとつい厚着をさせたくなりませんが、薄着で寒さや外気を感じることで、寒さへの適応力がつきます。

衣替えのときには、サイズを確認するようお願いいたします。身長だけでなく、しゃがんだときに、お尻や太ももがきつくないか、腕を上げたときに肩がきつくないかなどもチェックしましょう。



～下痢時の対応について～

9月は下痢での早退・欠席が多くみられました。その都度、消毒を行っておりますが子ども同士での接触でも瞬く間に広がってしまうことがあります。下痢にはノロウイルス、ロタウイルス、細菌性のものなど様々な原因がありますので、保育園での下痢便の際には、ご連絡をさせていただきます。かかりつけ医に集団保育が可能か確認のうえ、保育園をご利用して頂きますようお願いいたします。

また下痢以外でも、感染性の疾患が疑われるお子さんが増えている場合には、玄関の掲示でお知らせいたしますので掲示物のご確認をお願い致します。

～新型コロナウイルス感染症について～

新型コロナウイルス陽性者の療養機関が有症状患者については、発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快後24時間経過した場合には8日目から療養解除が可能となりました。無症状者については、5日目の検査キットによる検査で陰性を確認した場合には、5日間経過後(6日目)に解除を可能とされていますが、乳幼児については抗原定性キットを用いることは想定していないため、引き続き7日間の待機となるものと考えています。今後も病院受診の際にPCRや抗原検査を受けられた場合には、園にお知らせさせていただきますようご協力お願いいたします。